



J A F 大分広報 2 0 1 6 - 4 4 0 5

2 0 1 6 年 6 月 2 2 日

JAF速報

「高速道路交通安全フェア」に シートベルトコンビンサーを出展します

— J A F 大分支部 —

一般社団法人 日本自動車連盟（J A F）大分支部（支部長 渡邊 教和）は「おおいた夏の事故ゼロ運動」（期間：7月15日～7月24日）初日の7月15日（金）、大分自動車道下り別府湾サービスエリアで開催される「高速道路交通安全フェア」にシートベルトコンビンサーを出展します。

シートベルトコンビンサーとは時速約 5km での衝突実験を通じてシートベルトの重要性を学べるものです。本イベントへのシートベルトコンビンサー出展は「シートベルト着用状況全国調査」（2015年10月警察庁・J A F 調査）で、大分県の後部座席シートベルト着用率が、27.2%（一般道）と全国ワースト9位である現状を受け、大切な家族を守るための全席シートベルト着用を啓発する目的に行うものです。

当日は、交通安全機材「シートベルトコンビンサー」による時速5kmの模擬衝突体験を通し、サービスエリア利用者へシートベルトの効果とその重要性を実感していただきます。

大分支部では全乗員のシートベルト着用率向上を図るため、今後も積極的に啓発活動を推進してまいります。

- 日 時 2016年7月15日（金）10:00～11:30
- 場 所 大分自動車道 下り別府湾サービスエリア内
- 費 用 無料

■「シートベルト着用状況全国調査（2015年）」の報告書(PDF形式)は、こちらからダウンロードできます。<http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/data/driver2015.htm>



【シートベルトコンビンサー】

一般社団法人日本自動車連盟 大分支部

お問い合わせはお気軽に… J A F 大分支部 推進課 田代・小田原まで Tel 097-567-7000

（平日 月～金曜日 9:00～17:30）